

香川高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	校外実習
科目基礎情報						
科目番号	0455		科目区分		専門 / 選択	
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数		履修単位: 1	
開設学科	建設環境工学科 (2018年度以前入学者)		対象学年		5	
開設期	集中		週時間数			
教科書/教材	必要に応じて各自で検索する。					
担当教員	柳川 竜一					
到達目標						
・与えられた実習課題の遂行をとおして自主的な行動力や問題解決能力を身に付ける。 ・コミュニケーション能力や社会におけるマナーを身に付ける。 ・報告書作成能力を高める。 ・報告会での意思伝達能力を高める。 ・将来の進路選択における判断材料の一つを得る。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1						
評価項目2						
評価項目3						
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 A-1 学習・教育到達度目標 C-1 学習・教育到達度目標 D-1						
教育方法等						
概要	・与えられた実習課題の遂行をとおして自主的な行動力や問題解決能力を身に付ける。 ・コミュニケーション能力や社会におけるマナーを身に付ける。 ・報告書作成能力を高める。 ・報告会での意思伝達能力を高める。 ・将来の進路選択における判断材料の一つを得る。					
授業の進め方・方法	・主に4年生の長期休業中の2週間から1ヶ月間を利用して、民間企業や官公庁等において実務訓練を受ける。 ・受入先において担当者が割り当てられるので、その指示に従うと共に、与えられた課題に対して関係者とコミュニケーションをとりながら自主的に取り組む。 ・終了後は実習報告書を提出する。 ・実習報告会において発表し、参加者との質疑応答を行う。					
注意点	詳細な評価基準については、別途書面によって開示する。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス			
		2週	以下の内容を実施する ・校外実習先での実習活動 ・実習報告書の作成 ・実習報告会での発表及び質疑応答		・社会人に対して自己の意思を明確に伝達できる。 ・与えられた課題を自発的に遂行できる。 ・実習内容を報告書にまとめることができる。 ・実習報告会において実習内容を第三者に分かり易く説明できると共に参加者との質疑応答が行える。	
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	2ndQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
後期	3rdQ	1週				
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	4thQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				

		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0